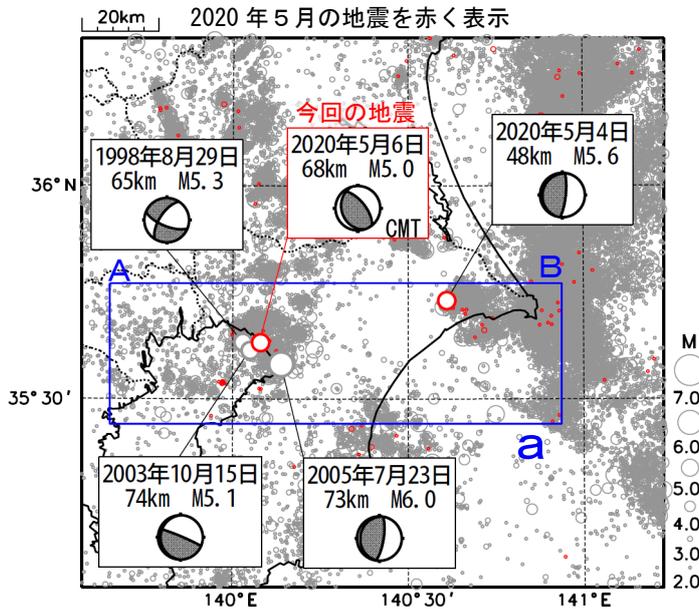


5月6日 千葉県北西部の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2020年5月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 2.0$)

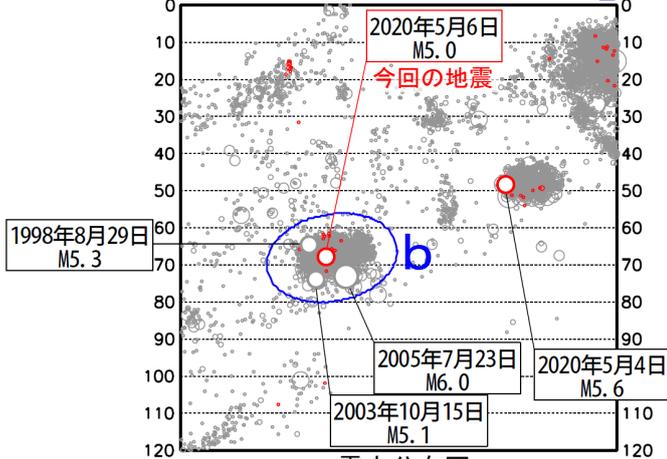


2020年5月6日01時57分に千葉県北西部の深さ68kmでM5.0の地震（最大震度4）が発生した。この地震の発震機構（CMT解）は東北東-西南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

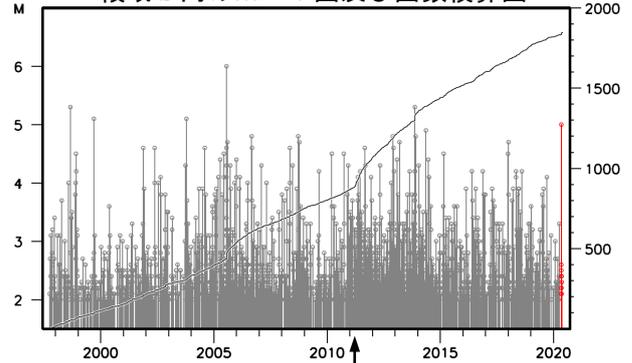
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）では、2003年10月15日のM5.1の地震（最大震度4）、2005年7月23日のM6.0の地震（最大震度5強）が発生するなど、M5.0以上の地震がたまに発生している。また、東北地方太平洋沖地震の発生以降、地震活動が一時的に活発になったが、徐々に落ち着いてきている。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生している。そのうち、1956年9月30日に発生したM6.3の地震（最大震度4）では、負傷者4人などの被害が生じた（被害は「日本被害地震総覧」による）。

領域a内の断面図（A-B投影）

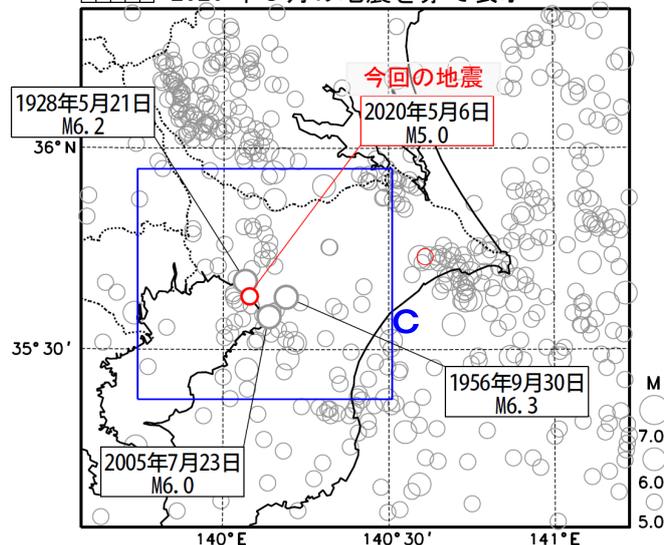


領域b内のM-T図及び回数積算図



(1919年1月1日～2020年5月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 5.0$)

20km 2020年5月の地震を赤く表示



領域c内のM-T図

